



行事充実の2学期

学校行事は、体験的な活動を通して、集団への所属感や連帯感を深めたり、公共の精神を養ったりする大切な機会となります。体験的な活動とは、地域や自然と関わったり、多様な文化や人と触れ合ったりすることです。9月8日（火）～10日（木）の3日間は学年ごとの日課で過ごし、それぞれが様々な体験をすることができました。

3年生は、8日（火）、校外学習を行いました。校内で学級レクレーションを行った後、バスで、浄蓮の滝、土肥海岸（松原公園）、土肥金山、土肥小中一貫校を周りました。9日（水）と10日（木）は、各教科の授業を行いました。

2年生は、8日（火）、午前に総合的な学習の時間で講義を受けたり、学校周辺のフィールドワークを行ったりしました。午後は体育館でフィールドワークの成果を発表するなどして、「防災」の学習を進めました。9日（水）と10日（木）は、各教科の授業、桂流祭体育の部学年種目の内容確認や練習をしました。

1年生は、8日（火）、地域学習を行いました。バスで達磨山、船原スコリア丘等を周りました。9日（水）は、手話講座、高齢者疑似体験、車椅子体験、盲導犬講座で、「福祉」の学習を進めました。10日（木）は、礼状書き、まとめの新聞づくり等を行いました。

2学期も新型コロナウイルス感染症への対応により、様々な制約と我慢が続いています。この3日間は、ともすると単調になりがちな学校生活に変化を与え、生徒は気持ちをリフレッシュすることができました。今後も、日常の各教科等の学習に加え、学校行事も充実させることで、教育活動全体の調和を図り、より豊かで実りある学校生活にしていきたいと思えます。



3年 浄蓮の滝



3年 土肥金山



1年 スコリア丘



2年 フィールドワーク



3年 土肥海岸

